

昌壽院

おてらだより

曹洞宗 昌壽院
〒621-0814
亀岡市三宅町95
TEL 0771-22-2350
<https://shojuin.jp>

ほほえみ地藏さま
あらたにお迎えしました

境内にかわいらしくいらっしやる、ほほえみ
地藏さま。その表情に心が和みます。

このたび、新しいほほえみ地藏さまが仲間
入りされました。こちらもとても愛らしい表
情をされています。

どうぞ、お参りの際には、そのお姿をぐら
んいただき、手を合わせていただければと思
います。



すべての者は暴力におびえ

すべての者は死をおそれる。

己が身にひきくらべて 殺してはならぬ

殺さしめてはならぬ。

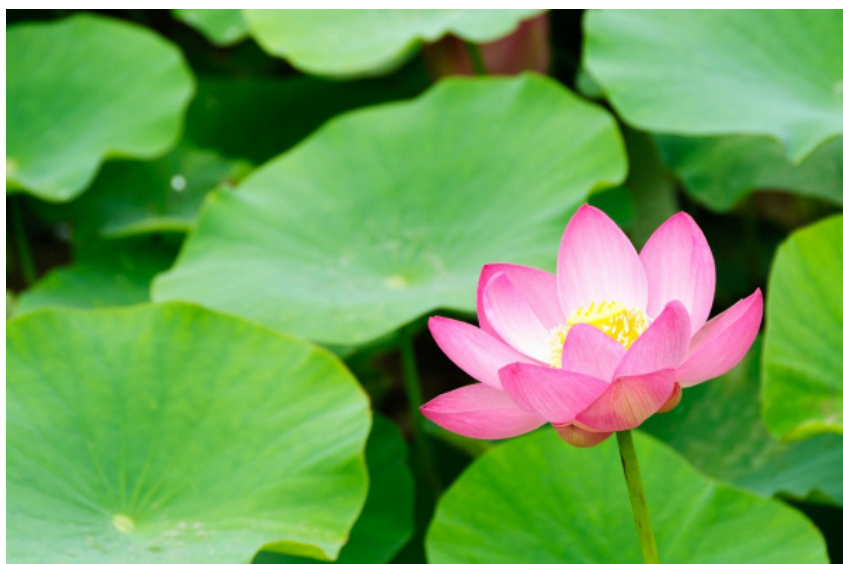
すべての者は暴力におびえる。

すべての生きものにとって生命は愛しい。

己が身にひきくらべて 殺してはならぬ。

殺さしめてはならぬ。

— 法句経（ダンマパダ）より—
詩の形で教えを伝える最古のお経



自分のいのち 他いのち

今年2月にロシアがウクライナに侵攻し、今なお
戦いが続いています。また、この7月には安倍元首
相が銃撃されるという事件が起き、本当に驚かされ
ました。ニュースや報道で知る情報ではありませんが、
人の命が奪われ、人の命が軽んじられる事件や状況
を見聞きすると、いたたまれない気持ちになります。
それぞれに、さまざまな要因や背景があるとはい
え、人の命を奪うことはあってはなりません。

仏教における戒律の第一は「不殺生」。「殺して
はいけない」「他の命を奪わない」ということです。
法句経というお経に次の言葉があります。

己が身にひきくらべて

殺してはならぬ 殺さしめてはならぬ

自分が生きていたいと思うのと同じように、他の
人も同じように死にたくない。自ら命を絶つ人もい
ますが、その人もできれば生きていたかったのです。
軽んじられてよい命などありません。

お釈迦さまは、自分の命と同じように、他の命を
扱いなさい。他のいのちを奪わない、誰かに殺させ
てもいけないと、はっきりと説いておられます。

世界に目を向けると、ウクライナ以外にも多くの
戦争・紛争が起きています。権力者の命令一つで、
兵士は、正義の名のもとに殺し合いをしなければな
らない。そして弱い立場の人々が巻き込まれ、犠牲
になるのです。

いつの時代も人間は間違ったことをしてしまいま
す。2500年前のお釈迦さまの言葉ではあります
が、現代の私たちも今一度その意味を考え、大切に
しなければならぬと感じています。 住職 合掌

檀信徒地方研修会 石川県能登總持寺祖院

そうじじそいん

去る令和4年6月6日～7日に、曹洞宗京都府宗務所主催の檀信徒地方研修会が開催されました。コロナ禍により2年ぶりの開催です。今年も、石川県輪島市にある總持寺祖院への参拝でした。昌寿院からは近藤正護持会長と奥様の美佐子さんにご参加いただきました。

ご承知のとおり、曹洞宗のご本山は福井県の永平寺と神奈川県の大涌谷の總持寺の二つです。永平寺は道元禪師、總持寺は瑩山禪師が開かれたお寺です。もともと總持寺は、能登にありましたが、明治時代に大火によって大半を焼失。その時に神奈川県に移転しました。

能登の總持寺はその後復興され、現在も「祖院」として護持されています。

平成19年に発生した能登半島地震で、祖院の伽藍も大きな被害を受けました。全国からの勧募により、昨年見事に復興工事が完了したところです。昌寿院の檀信徒の皆様からの浄財も復興に当てられています。

昨年は總持寺ができて700年の節目の年でもありましたので、今回はそのお祝いと報恩の参拝研修となりました。

總持寺祖院の参拝後は、和倉温泉に宿泊して親睦を深め、翌日は、羽咋市の宇宙科学博

物館を見学するなど、充実した研修会でした。今回の研修会について、「第三教区護持会報49号」に近藤さんの報告記事が掲載されていますので、ご一読いただければと思います。(後日、昌寿院のホームページにも掲載します) 隔年で本山研修会と地方研修会が開催されます。また、皆様にもお声がけしますので、ぜひともご参加ください。



ウクライナ難民支援募金

二月にウクライナ侵攻が勃発した後、多くの人々がウクライナ国外に脱出している状況が報道されました。祖国を追われ、逃れた先では難民として暮らすこととなります。お寺でも何かできないかと考え、春のお彼岸の期間中に「ウクライナ難民支援募金箱」を設置したところ、多くのお参りの方に協力いただきました。ありがとうございます。

募金は国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) へ送金しました。

期間：3月18日～4月8日

金額：1万2353円



盂蘭盆会

山門大施餓鬼法要

本年もお盆の施餓鬼法要を営みます。

初盆以外でご供養をお申込みの方は事前にお知らせいただけるとありがたいです。

日時 令和4年8月16日(火)

午前11時から